

コムズ仕事塾

あした

明日のトピラをひらけ!

報 告

平成26年9月13日(土)・20日(土)、「コムズ仕事塾～明日のトピラをひらけ!～」を開催しました。第1回ゲストに株式会社エイトワン代表取締役 大藪 崇さん、有限会社オルソ本田取締役 本田 美紀さん、第2回ゲストに有限会社アルテフィーチャ代表取締役 戸田 英清さんをお招きしました。本田さんには引き続き2回目も聞き手としてご参加いただきました。

現在第一線で活躍されているゲストの方々にも挫折体験や人生のターニングポイントがありました。ゲストのお話を聞くなかで、自分の生き方や生活を見直すきっかけとなるヒントをいただきました。また、後半の意見交換の時間はゲストや他の参加者とつながることができる良い機会となりました。



株式会社エイトワン代表取締役
大藪 崇 さん

それぞれのターニングポイントを語っていただきました

大学生のときはほとんど勉強しなかったので就活に失敗。体調もくずし入院。まさに人生のどん底に。

入院先でITの資格を取ろうと猛勉強するも、たまたま同室だったCAD(※コンピュータを使って設計をすること)の専門家と出会い、「今から専門外の勉強をやっても間に合わない。自分の能力を見極めることが大事」と気づいたことがターニングポイントになったそうです。

それまで専業主婦でしたが、夫の起業とともに会社経営にたずさわること。慣れない仕事に戸惑っているとき、取引先の人から「これまで主婦だったからといって甘えは許されない」という厳しい指摘を受けたそうです。そのことがターニングポイントになったそうです。



有限会社オルソ本田取締役
本田 美紀 さん





有限会社アルテフィーチェ
代表取締役

戸田 英清 さん

証券会社に勤めていたから、中途採用でも再就職先はたくさんあるだろうと思っていたが、就活にことごとく失敗。その後、縁あって結婚式のプロデュース会社に就職。そこで若い人たちと働くことにより、互いに学び切磋琢磨したことが現在につながっているそうです。

参加者へのメッセージをいただきました

大藪：仕事には使命感が必要。

また、「投資＝ギャンブル」というイメージを持つ人がいるが、投資を通して世界の動きが見えてくる。若い人にはいろいろなことにチャレンジしてほしい。

本田：「自分は絶対に必要とされている」と思って仕事に取り組んでいる。自分たち親世代から次世代へのメッセージとして、子どもには「自分の足で立ちなさい」と伝えている。

戸田：仕事は自分自身が生きている証。

これからも、「本来の自分はまだまだできる」と常に思って、死ぬまで追い続けていきたい。



ゲストの方に、自分の支えになった本を紹介していただきました！



本田さん
より



大藪さん
より

これらの本は
コムズ2階
図書コーナーで
貸出しています！

相談コーナーが開設されました！

トークセッション終了後、ジョブカフェ愛 work・まつやま経営交流プラザにご協力いただき、相談コーナーが開設されました。

就職や起業に関することなど、みなさん熱心に相談されていました。

アンケートより

いくつものキーワードをいただいた

(20代・女性)

自分を肯定し、前へ進んで

いきたいと思った

(20代・女性)

情熱と覚悟が響いた

(20代・女性)

いろいろな方とつながりを持って、

世界を広げていきたい

(30代・男性)

「仕事とは何か」と聞かれたとき、

すぐ答えられるような人間になり

たいと思った

(40代・女性)

現在の世の中のしくみ等、

とても勉強になった

(60代以上・女性)